

「情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼」に対する意見票

	ドキュメント		対象部分	意見内容	回答
	ページ	項番			
1	1	2 仕様及び条件 (1) 想定利用者	想定利用者数について	最終的な利用者数の記載はありますが、初年度を含めた数年間の想定利用者数を別途ご提示頂きたいと考えます。 (ライセンス費用が変わってくるため。今回のお見積りでは、ユースケース毎に弊社にて前提を置かせて頂きました)	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
2	2	【情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼実施要領】 (3) サービス導入にかかる工程の具体的な内容とスケジュール	稼働時期について	令和6年1月稼働予定との記載がありますが、想定されているユースケース3つ全て令和6年1月稼働としなければならない理由があればご教示ください。業務特性も踏まえて適切なスケジュールをご提案させていただければと思います。	ユースケースのうち高校受験は令和6年度入試から活用を予定しています。修学支援制度についても令和6年度募集からを予定しているため、周知の期間も含めその前に実装が必要です。他のユースケースについては令和5年度内の実装を予定しています。
3	2	2 仕様及び条件 (3) システム環境	非機能要件について	システム環境に記載の内容以外に、奈良スーパーアプリに求める非機能要件も明確にする必要があると考えます	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
4	3	【情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)仕様及び条件】 (6)外部連携の機能	(6)外部連携の機能 新規開発するプログラムにおいては拡張性を担保するため FiWare への準拠を検討すること。	外部連携についてFIWAREへの準拠というのは、FIWAREのAPI仕様に準拠している=FIWAREに準拠している、とみなされるのでしょうか。	左記のとおり、FIWAREへの準拠はFIWAREのAPI仕様に準拠することを意味しています。
5	3	【情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)仕様及び条件】 (8)ユースケース・アプリ	(8)ユースケース・アプリ ア 給付・キャンペーン系「オールインワン・ハイスクール」 イ 手続き系「橿原公苑施設利用申請」 ウ 情報発信系「県民だより奈良」	これらユースケースについて、申請を受理・審査や情報発信記事作成・公開などの作業を行う職員さまの人数をお示しいただけませんか。	200人程度
6	3	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 1. 本業務の業務実施範囲と検討アプローチ	スーパーアプリの登録対象者について	スーパーアプリについて、登録対象者(利用者)を奈良県民に限定する必要はありますでしょうか。奈良県民に限定する場合は県民であることをどのように担保される想定でしょうか。	アプリ全体として対象者を限定する機能は実装せず、個別アプリで必要があれば個別アプリ単位で対象者の限定機能を実装する想定です。
7	3	2 仕様及び条件 (7) セキュリティ基盤	セキュリティ基盤	ユースケースとしてご提示いただいている内容を踏まえると公的個人認証、GビズID認証は将来的に奈良スーパーアプリに必要な機能(初期構築では対象外)と考えておりますが合っていますでしょうか。実際の仕様書では初期構築時に必要な機能と将来的に実装を検討する機能を明示いただけますと幸いです。	公的個人認証とポータル認証は初期構築時に必要となります。GビズID(事業者認証)も必要ですが、リリーススケジュール、方法も含めて提案をお願いいたします。

「情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼」に対する意見票

	ドキュメント		対象部分	意見内容	回答
	ページ	項番			
8	3	2 仕様及び条件 (8) ユースケース・アプリ	ユースケースの機能について	実際の仕様書には、各ユースケースが必要としている機能要件の一覧を添付頂きたいと考えます。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
9	3	2 仕様及び条件 (8) ユースケース・アプリ	成果物について	本事業で受託者に提出を求める成果物についても明記頂ければと存じます。	一般的な開発フェーズの成果物として、下記を想定しておりますが、成果物についてはご提案ください。 ・要件定義 -システム概要、全体図
10	7	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明①情報発信	情報発信の対象者について	情報発信の対象者はどの範囲を想定しておられますでしょうか。 県民向けのみ、将来的には観光客も想定した県外の方向けを想定しているなどありましたらご教示ください。	対象者は限定しません。
11	7	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明①情報発信	情報発信の対象者の属性の区別について	県民向け・県外向けの情報を分けて発信する場合、ユーザが県内・県外どちらであるかを管理しておく必要があると考えます。ユーザが県民であるかどうかの判定は、どのように行う想定でしょうか。 広域自治体においては、住記データなどを保持していないため、県内在住であることの情報などをどのように担保し、保持する想定であるのかをご教示いただけませんかでしょうか。	奈良SA初期登録時に居住地を登録するため、登録された居住地で県民か県民でないか判別する想定です。
12	7	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明①情報発信		将来的に庁内NWの情報を配信する場合、NW構成も含めた整理が必要と考えます。スマートシティガイドラインに準拠した形で将来的なNW構成をどのようにご検討されているのか、ご教示ください。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
13	13	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明②電子申請基盤 オールインワンハイスクール		現在手作業で行っている業務とシステムで行っている業務を分け、システム化する部分を明確にする必要があると考えます。また関連するシステムとの連携(API等による連携を想定しています)の調整がどの程度進んでいるのかお示しいただく必要があります。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
14	13	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明②電子申請基盤 オールインワンハイスクール		ポータルログインと、マイナポータルから情報を取得するためのログインは、セキュリティレベルの違いから、一本化することは難しいと考えます。その部分の仕組みについて詳細要件をご提示いただく必要があります。	ご意見ありがとうございます。検討させていただきます。
15	13	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明②電子申請基盤 オールインワンハイスクール	シミュレーション機能について	支給金額については以下のサイトにて確認いたしましたが、全体の設問数や設問の回答により次の設問を変える、などのロジックが複雑化すると価格に影響がありますので、こちらの詳細についてご提示いただければと思います。	ご意見ありがとうございます。第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。

「情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼」に対する意見票

	ドキュメント		対象部分	意見内容	回答
	ページ	項番			
16	13	オールインワンハイスクール・課題と実施施策の全体像	各種申請における帳票出力について	各種申請において住民控えなどの帳票(PDF)出力を想定されているでしょうか。想定されている場合、対象となる帳票についてご提示いただきたく存じます。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
17	20	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明③電子申請基盤 檀原公苑施設使用申請		檀原公苑施設使用申請のみが対象となっておりますが、将来的にe古都ならの施設予約申請に替わる施設予約システムとするような、拡張予定はありますでしょうか。拡張想定される場合は、施設数などが価格に影響するため、想定施設数や申請数などの情報をご提示いただくとともに、e古都ならで実装している機能要件のベースに「そのまま実現したいもの」「不要となるもの」「新規で追加実装したいもの」などをご提示いただく必要があると考えます。	ご意見ありがとうございます。お見込みのとおり、汎用的な施設使用申請に拡張できることを想定しております。第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
18	20	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 2. 各機能説明③電子申請基盤 檀原公苑施設使用申請		スーパーアプリから弊社提案の施設予約システムの連携イメージ(シングルサインオンや通知等について、詳細要件を確認させていただきたいです。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
19	23	【奈良スーパーアプリ各機能説明資料(案)】 ④電子申請基盤 申請に関する共通基盤 ⑤審査・業務管理機能 ⑥収納・給付機能 ⑦蓄積・分析機能 ⑧連携・外部I/F機能 ⑨共通機能	④電子申請基盤 申請に関する共通基盤 ⑤審査・業務管理機能 ⑥収納・給付機能 ⑦蓄積・分析機能 ⑧連携・外部I/F機能 ⑨共通機能	2023年度に実装が必須となる機能をお示しいただくとともに、詳細要件を確認させていただきたいです。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
20	29	決済手段多様化の方向性と検討スコープ	クレジットカード/QR決済について	他のシステムにて、会計システムと決済代行業者との連携実績はございませんでしょうか。会計システム側の開発・運用負荷軽減を加味しますと、奈良SAでの決済代行業者との連携においても同様の決済代行業者と連携すべきと考えます。その為、現状会計システムと連携もしくは連携を想定している決済代行業者がありましたら、情報を開示いただきたく存じます。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。

「情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼」に対する意見票

	ドキュメント		対象部分	意見内容	回答
	ページ	項番			
21	29	決済手段多様化の方向性と検討スコープ	クレジットカード/QR決済について	決済後に領収書の発行が必要と思慮しますが、相違ないでしょうか。領収書の発行が必要な場合、インボイス制度への対応は必要ではないでしょうか。	領収書の発行機能、インボイス制度への対応どちらも機能として想定しています。第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
22	31	データ蓄積/活用の基本方針	CRMについて	データの分析・活用内容によってCRMツールの向き・不向きがあると想定されます。また、過剰な機能を有したツールを選定してしまうと、運用コストに余計な負担をかけてしまうことが懸念されます。まずはデータ分析・活用方針の具体化を進め、必要な蓄積データの蓄積までを実現し、その後に改めてCRM導入を検討されてはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。ご参考にさせていただきます
23	31	電子申請基盤の実装方針	ノーコード・ローコードツールについて	スマホアプリ、Webアプリ双方の電子申請基盤としてノーコード・ローコードツールで実現する場合、2種(スマホアプリ用/Webアプリ用)のノーコード・ローコードツールの導入が必要となります。想定に相違ないでしょうか。導入・運用コストの軽減を加味し、スマホアプリとして提供する機能範囲を限定し、電子申請基盤で実現する機能範囲はWebアプリのみで提供、スマホアプリでは電子申請基盤で作成された機能への導線を提供する方針を検討いただくことは可能でしょうか。	ご意見ありがとうございます。第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
24	24~27	業務管理等、共通機能の実装方針	業務管理機能について	業務管理機能として、「業務ステータス管理/自動通知機能」「プッシュ通知機能」以外にも必要とされている機能があるのではないかと考えております。どのような機能を想定しているかご提示いただきたく存じます。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
25	725	情報発信のコンテンツ登録 e古都ならの電子申請機能	既存システムについて	e古都ならや既存CMSなど、すでに運用されているサービスのうち、奈良SA構築時にリプレースを検討されているサービスについては、現状のサービスレベルを維持することが必要になると考えております。リプレース後のイメージをつかむために既存サービスの画面キャプチャや利用シーンなどを開示頂きたく存じます。	ご意見ありがとうございます。第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。
26		その他		見積を作成するにあたり、ユースケースに関する詳細の業務フロー、機能要件、非機能要件、保守期間や保守対応条件等が必要となります。今後ご提示いただけるものなのでしょうか。	業務フロー、機能要件、非機能要件については第2回RFIで提示致します。

「情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼」に対する意見票

	ドキュメント		対象部分	意見内容	回答
	ページ	項番			
27		その他		令和5年度実装想定ユースケース以外にも将来構想として検討されている機能があるかと思いますが、それらを内容を実現しようとする、奈良県下の基礎自治体からデータを連携してもらう、など必要になると思いますが、連携についての調整がどの程度進んでいるのがご教示ください。	外部とのデータ連携の具体的な調整は今後行っていく予定です。
28		その他		奈良県下の市町村全てを対象とすると、調整が難しくなることや対象人口が大きくなると各サービス利用料が高額になるなど、コストが大きくなることから、モデル自治体を選定して、そのモデル自治体で実証的に開始し、その後範囲を拡大する進め方はいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。検討させていただきます。
29		その他	データ連携基盤	将来的に、奈良県庁内で保持している公共データを公開する予定はありますでしょうか。その場合、どのようなデータを公開する想定でしょうか。	お見込みのとおりです。将来的に、施設情報、イベント情報、観光地情報などの公共データを公開することを検討しています。
30		その他	データ連携基盤	データ連携基盤は、スモールスタートとして、個人に紐づかないデータ(非パーソナルデータ)の連携を想定していますが、具体的なユースケースを明確にした上で、ユースケースのサービス実装に関する個別に見積を実施させていただきます。	ご意見ありがとうございます。
31		その他	データ連携基盤	データ連携基盤は、現状個人に紐づくデータ(パーソナルデータ)の連携についてはオプション機能が追加が必要となります。	ご意見ありがとうございます。ご参考にさせていただきます。
32		その他		今回のユースケース実装に伴う業務処理手順の整備、説明会等による周知については今回仕様に記載がありませんでしたが、奈良県様側で準備されるものなのでしょうか。ベンダ側に期待値がある場合は今後要件として記載いただく必要があるかと思えます。またベンダ側にて実施する必要があるようでしたら、関係職員さまの業務繁忙期を避けて操作説明等実施するなどの条件があれば、そちらもお示しください。	マニュアルの作成、研修の実施とヘルプデスクは受託者で実施いただく想定です。
33		その他		令和6年1月に全量のリリースは開発期間が不足、品質劣化が懸念されますので難しいと思われます。フェーズを分けて優先度の高い要件から段階的なリリースをご提案いたします。但し、最終的なシステム全体の整合性は初期開発開始時点で見通す必要がありますので、要件定義は全量に対して実施したうえでのフェーズ分けての段階リリースが望ましいと考えます。	機能ごとの多段階リリースなど、リリース方法も含めて提案をお願いいたします。

「情報連携基盤(奈良スーパーアプリ)構築業務に係る第1回情報提供依頼」に対する意見票

	ドキュメント		対象部分	意見内容	回答
	ページ	項番			
34			ローコード環境の提供について	スーパーアプリから各種サービスをミニアプリの形で載せることとなりますが、全てがスーパーアプリ内で動くわけではなくブラウザで提供するサービスや別アプリと連携して稼働するような形でもよいでしょうか？	別アプリと連携して稼働するような形でも問題ございません。左記のようなアプリの構成についても提案をお願いいたします。
35			利用人数について	費用算出に先立ち、利用人数の想定を確認させてください。	第2回RFIで提示可能な情報は提示いたします。